

# 令和元年度 第1回市立公民館運営審議会

令和元年 7月24日(水)  
午前9時30分～  
市民交流プラザ3－2会議室

## 次第

### 開会

委嘱状交付

挨拶 教育長

委員及び職員紹介

### 議事

- 1 審議会について [報告]
- 2 令和元年度市立公民館の事業等について
- 3 委員の公募について

### 閉会

#### 《資料》

- ・社会教育法、福知山市公民館条例施行規則【抜粋】
- ・平成30年度福知山市立公民館活動のまとめ
- ・平成31年度生涯学習情報誌学ぶ楽しさ生かす喜び

令和元年度  
第1回福知山市立公民館運営審議会

資 料

福 知 山 市 立 公 民 館

# 令和元年度 福知山市立公民館運営審議会委員名簿

(敬称略)

氏名	選出団体等	備考
細谷 恵滋	市立学校校長会	新
大槻 紘	(公社)福知山市文化協会	副委員長
蘆田 恵美子	(一財)福知山市スポーツ協会	
大山 博司	福知山市P T A連絡協議会	新
井上 代美子	福知山市連合婦人会	
上原 誠	福知山市子ども会指導者連絡協議会	新
荻野 直美	福知山市社会教育委員会議	
善積 里美	福知山市立図書館協議会	
濱 友啓	福知山市公民館連絡協議会	
正木 好美	川口地域公民館運営協議会	新
土手 隆晴	日新地域公民館運営協議会	新
小原 彰紀	北陵地域公民館運営協議会	新
芦田 義孝	六人部地域公民館運営協議会	新
菅原 芳夫	成和地域公民館運営協議会	新
出野 都喜夫	三和地域公民館運営協議会	新
岬尾 充	夜久野地域公民館運営協議会	
新井 健二郎	大江地域公民館連絡協議会	新
大嶋 正徳	桃映地域公民館運営協議会	委員長

計 18名

任期 平成30年7月27日から

令和 2年7月26日まで

## 公民館運営審議会関連法規【抜粋】

### ○社会教育法

(公民館運営審議会)

- 第29条 公民館に公民館運営審議会を置くことができる。
- 2 公民館運営審議会は、館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議するものとする。
- 第30条 市町村の設置する公民館にあつては、公民館運営審議会の委員は、当該市町村の教育委員会が委嘱する。
- 2 前項の公民館運営審議会の委員の委嘱の基準、定数及び任期その他当該公民館運営審議会に関し必要な事項は、当該市町村の条例で定める。この場合において、委員の委嘱の基準については、文部科学省令で定める基準を参照するものとする。
- 第31条 法人の設置する公民館に公民館運営審議会を置く場合にあつては、その委員は、当該法人の役員をもつて充てるものとする。

### ○公民館運営審議会の委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準を定める省令(平成23年12月1日文部科学省令第42号)

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律(平成23年法律第105号)の一部の施行に伴い、及び社会教育法(昭和24年法律第207号)第三十条第二項の規定に基づき、公民館運営審議会の委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準を定める省令を次のように定める。

社会教育法第30条第2項の文部科学省令で定める基準は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から委嘱することとする。

### ○福知山市立公民館条例(昭和51年4月1日条例第4号)

(公民館運営審議会)

- 第3条 公民館に法第29条第1項の規定に基づき、公民館運営審議会を置く。
- 2 公民館運営審議会委員(以下「委員」という。)の定数は、20人以内とする。
- 3 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠による委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 公職又は団体代表の地位にあつたため委嘱された委員の任期は、前項の規定にかかわらずその地位を退いたときをもって終わる。

### ○福知山市立公民館条例施行規則(昭和51年3月31日教育委員会規則第5号)

(公民館運営審議会)

- 第4条 公民館運営審議会(以下「運営審議会」という。)に委員長及び副委員長を置く。
- 2 委員長及び副委員長は、委員の互選とする。
- 3 委員長及び副委員長の任期は、2年とする。ただし、再選することができる。
- 4 委員長は、運営審議会を代表し、会務を総理する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。
- 第5条 運営審議会の会議は、定例会及び臨時会とし、委員長が招集する。
- (1) 定例会は、原則として単年度2回開催する。
- (2) 臨時会は、必要に応じて開催する。

## 令和元年度市立公民館の活動の重点

現代社会が、日々、多様化・複雑化していく中では、「地域づくり」や「まちづくり」における課題解決に向けた「学び」と「実践」に取り組むことが重要である。市立公民館は「地域の絆」をつないでいく公共の施設であることから、若者から高齢者まで、すべての人が集い、多様な学習機会や世代を超えた交流の場の提供、時代背景に順応した文化、教養、人権学習などに関する各種事業を展開するとともに、家庭、地域、学校とそれぞれの公民館が一緒になって、笑顔あふれる公民館活動を推進するために、重点項目を下記のとおりとする。

### 1 笑顔あふれる公民館活動

#### (1) 地域課題解決に向けた学習活動の促進

高齢社会、安心安全、環境問題等の地域課題に対応した学習活動や情報提供を行い、地域住民の主体的な地域づくりや学習活動の促進に努める。

### 2 青少年の健全育成「心の教育」実践活動と「地域未来塾」の展開

#### (1) 地域全体で子どもを育む環境づくりの推進

家庭、学校、地域社会が、連携・協働し「こだま教育」「あいさつ運動」「家族だんらんの日」事業を推進し、希薄になりつつある地域の絆を深めるとともに、子どもの成長を地域全体で支え、かつ育む環境づくりの充実に努めることで、青少年の健全育成をめざす。

### 3 市民協働のまちづくりに向けた取組

#### (1) 関係諸団体との連携の強化

公民館活動の重点を基に、学校や地域、地区公民館・地域公民館の連携を強化し、住民が地域社会の構成員として社会参加できるような、地域コミュニティの推進に努める。

#### (2) 地域の人材活用と指導者育成

地域社会の教育力の向上を図るため、生涯学習講座等では、地域の人材を積極的に活用し、地域づくりに貢献できるリーダーの育成に努める。

#### (3) 地域ボランティア活動の推進

世代を越えてボランティア活動を進めるため、学校や社会教育関係団体との連携を密にし、公民館活動を通じてボランティア意識の向上をめざす。

### 4 市立公民館の施設・設備の整備と充実

#### (1) 地域の生涯学習を推進する社会教育の拠点施設として、又、災害時等の避難所としての役割を果たすため、市立公民館の施設・設備の整備及び充実に努める。

## 平成30年度棚卸し対象事業の主な意見・今後の方向性

事業名 中央公民館及び地域公民館事業（主催講座）

検証結果 実施方法の見直しが妥当 （①あり方の見直し ②実施方法の見直し ③現行通りの実施）

担当課見直しの方向性の区分 D 予算増減のない見直し

### 【主な意見】 庁内通知用

- ・ 基本的には民間ができないこと、やらないことを行政が行うべきであり、講座内容の見直しや受益者負担の徹底も必要。
- ・ 人と人をつなぐ事業と地域リーダーを育成する事業は目指す方向が異なる。それに合わせた事業内容や成果指標とすべきである。  
(判定人意見)
- ・ 公民館の目的は住民のつながりである。同じことを続けているように思われるが、数字的な効率だけを問題にすることはおかしいと思う。
- ・ 公民館での活動がその後の自主的活動に結びついた点は、事業目的を果たしており良い。さらに人と地域の絆を繋げるためにも若者と大人が繋がる講座があれば地域の繋がりが強くなるのでは？
- ・ 民間でもできることをやっているけど、行政でやることの意味がきちんとあるか？

### 【今後の方向性】 教育委員会回答

#### ○民間でもできるごとを行政でやることの意味について

- ・ 公民館講座は、教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する（社会教育法）という公的な使命を持っている。
- ・ 民間でできる内容もあるが、福知山市では民間が提供する機会は少なく、公民館講座が数少ない学習機会となっている。また、公民館講座は、多くても1講座年6回程度の内容であり、民間の年間を通じたような講座とは一線を画するものである。
- ・ 不景気と流行、時代環境へのアップデートを意識しながら充実した事業展開を図っていきたい。

#### ○受益者負担について

- ・ 受益者負担について、公共の福祉増進という使命を持つ公民館講座としては、できるだけ参加のハードルを下げ、学習参加のきっかけづくりをし、できるだけたくさんの人々に参加していただくとともに、経済状況や交通手段の有無にかかわらず、全市的に公平な参加の機会を提供するよう配慮しているところである。
- ・ 講師については、できるだけ地元の身近な人材に奉仕活動的に依頼するとともに、参加者には基本的に材料費実費を負担してもらっているが、講座内容によっては、さらなる参加者負担を求める場合もある。

## ○地域リーダーの育成、人と地域との繋がりの強化について

- ・公民館講座では、同じ趣味・嗜好に関心を持つ地域住民が集い、学びあい、交流しあい、人生を豊かにしあうきっかけづくりをするとともに、講座修了者によるサークル・グループ活動への展開・発展や、講座参加者の発表会等を通じて、また講師の地域人材の発掘・活用を通じて、地域の人材の育成にもつながっている。地域づくりやリーダー育成は、こうした実践の中で育つ人材たちの連携や協働の中から生まれる面もあり、今後とも、公民館に集う人をより一層増やす「集う」「学ぶ」「結ぶ」公民館ならではの地域の実態に即したまちづくり・むらづくりにつながる講座事業も工夫していきたいと考えている。
- ・今回の公開事業検証では、地域公民館講座を対象とするものであったが、公民館では公民館運営協議会が主催する会議や事業が大きな比重を占めている。ここでは、住民が主体となって事業の企画運営が行われ、会議や事業運営を通して、人材の発掘・育成、リーダー養成がOJTにより実践的に行われており、公民館の重要な役割であると考えている。
- ・公民館講座としても、こうした公民館活動と関連・連携を意識し、地域づくりや地域課題の解決につながる講座や事業を他市の事例も参考にしながら10館で話し合い、実施していきたいと考える。その上で、本事業の成果指標は受講者の地域への貢献や実績を図れるものを検討していく。

# 令和元年度第1回市立公民館運営審議会資料

## 中央公民館

### 1 令和元年度事業（取組）の重点について

#### （1）笑顔あふれる公民館活動の推進

いつでも・だれでも・どこでも・楽しく学ぶことができる様々な学習機会と学習情報を提供し、生涯学習講座等を通じて地域や世代を超えた交流を深め、活動の輪が広がっていくよう推進する。

#### （2）地域全体で子どもを育む環境づくりの推進

地域社会との交流の場の提供や様々な体験学習を通して、次代を担う子どもたちが、家族や地域のぬくもりを感じつつ、人として思いやりあふれる豊かな心と創造性を培い、育んでいくための青少年健全育成活動を促進する。

#### （3）「市民交流プラザふくちやま」を拠点とし、地域住民をはじめとする市民のみなさんにとって身近な施設として、時代に即した幅広い活動を展開するとともに、社会教育団体や公民館登録団体の自主的な活動を支援し、地域コミュニティの活性化を促進するとともに、リーダー的役割を担う人材の育成を努める。

### 2 事業の概要及び特徴的な事業等について

#### （1）一般講座・教室（12講座）（下線は新規教室）

『たのしい書道教室』 『絵画教室』 『クラフトバンド初心者教室』

『そば打ち教室』 『料理教室』 『男性クッキング』

『ボディシェイプ＆ディスコワールド』 『台湾風ストレッチ～楽筋操～』

『バランスボールで弾もう』 『家でも簡単 日本茶の入れ方教室』

『初心者の手作りパン教室』

優れた智恵・技を持つ高齢者から技能を学ぶ『季節料理教室』

ボランティア文化講座（2講座）『基礎料理教室』 『松柏盆栽教室』

#### （2）わくわく体験教室（5教室）（下線は新規教室）

夏休み・冬休み期間を利用し、小学生が幅広い世代の人々と交流しながら新しい発見や知識を得たり、親子のふれあいを大切にした教室等を開催する。

◎「家族だんらんの日の家族へのおもてなし」

『こども日本茶教室』 『こども手作りパン教室』

『スイーツ教室』 『こども料理教室』

◎親子体験学習『自然観察会と植物標本づくり』

#### （3）人権教育の推進

共に幸せを生きるまちづくり人権講座（11月21日）

『外国にルーツのある方の人権』 パクキホさん（NPO法人クロスベイス理事）

#### （4）中央公民館文化祭（12月7日）

公民館講座の作品展示、公民館登録団体（18団体）の活動成果の発表の場として開催し、活動の輪を拓げていく。

川口地域公民館

1 令和元年度事業取組の重点について

- (1) 子どもから高齢者まで、誰もが気軽に利用できる地域の公民館づくり、明るく働きやすい職場環境づくりを構築し、「人・情報・笑顔」の集まる場所づくりを目指す。
- (2) 地域・世代間の交流を促進し、楽しい地域づくりのための生涯学習を推進する。
- (3) 明るく住みよい地域づくり活動の一環として、人権教育、心の教育を推進する。

2 事業概要および特徴的な事業等について

- (1) 学習活動の推進・・・一般講座・教室の開催（下線は本年度初講座）
- ①健美体操教室（5回） ②エコクッキング教室（5回） ③笑筆教室（4回）  
④男性の料理教室（3回） ⑤プロに学ぶ中華料理教室（3回）  
⑥自己を見つめる教室（3回） ⑦飾り巻き寿司教室（2回）  
⑧多肉植物寄せ植え教室（2回） ⑨歴史探訪福知山城講座（2回）  
⑩親子料理教室（1回） ⑪手作り味噌教室（1回）
- (2) 家族ふれあい体験教室
- ①親子体験教室・・・幼稚から小学生を対象にした家族の料理教室開催。
- (3) 地域づくりの推進（川口地域公民館運営協議会）
- ①コミセンまつり  
\*川口学区「みんなの登校日」に合わせて共催。10月6日（日）予定  
2小学校と1中学校の児童・生徒全員が川口中学校に一堂に会し、合同授業やスポーツでの交流を図り、また、「地域の達人体験授業」として、地域の方々から色々な分野の文化・歴史等を学ぶ。  
\*講座・教室・クラブ等の作品展示。
- (4) 人権教育の推進（川口地域人権教育推進協議会）
- ①「共に幸せを生きるまちづくり人権講座」の開催。6月8日（土）実施。  
\*講師：柳川春己様「夢への挑戦」～目は見えなくても夢は見れる～  
②視察研修の実施（11月中旬実施予定）  
③人権講演会の開催（2月～3月初旬開催予定）
- (5) 心の教育実践活動
- ①あいさつ運動の実施（2小学校・1中学校）  
\*各地区公民館、地区団体の協力を得て、各学校の校門付近・通学路にて実施。  
②家族だんらんの日の啓発活動  
\*上川口・金谷の2保育園で、行事の日に合わせ、体験教室では、物づくりの楽しさや喜びを学び、又、夏野菜の苗やチューリップの球根植えを通して育つ喜びを学ぶ。

## 1 令和元年度事業（取組）の重点について

福知山市教委の社会教育の重点・「心の教育」実践活動方針等に基づき、「ふれあい」を基本テーマに親子・家族・地域の絆を深める施策を中心に公民館の運営を進める。特に、来年度から佐賀小学校が遷喬小学校と統合するため、日新地域の絆づくりを進めます。

## (1) 「親子・家族のふれあい」事業

「体験やものづくりに挑戦する」ことを基本とした教室・講座の深化を図り、また、本地域公民館と運営協議会との共催による青少年学校外活動の充実を図る。

## (2) 「地域のふれあい」事業

「良好な地域コミュニティーと生涯学習の場」を提供するため、関係各公民館・機関・団体等の助言と支援を受けながら、利用者のみなさんの学習ニーズに合った新規講座を加え、講座・教室を実施し、事業の活性化を図る。

## (3) 日新ブロック「心の教育」実践活動計画のもとに、「あいさつ運動」「家族だんらんの日」啓発推進事業、「心の教育」実践活動発表会」と「ふれあいコンサート」のコラボ開催など

各地区公民館など諸団体との連携を図り、地域ぐるみで啓発事業を進める。特に、府教委の「まなび教育推進プラン『結』」に沿った相互貢献（学校支援↔地域貢献）として、日新中学校とは、各地区公民館とともに「21日新 夢と希望の会」を通じて中学生と地域との関わり方を具体的に考えて取り組むことや地元の高等学校等との連携を大切に事業展開を行う。

上記の目標を達成するため、新聞等による広域広報やコミセンだより（各戸配布、組回覧）で地域への積極的な情報提供とともに、豊富な知識・技能や経験を生かした地域人材の活用による各種教室・講座の開講に努める。

## 2 事業の概要及び特徴的な事業等について

(1) 親子一緒に体験やものづくりなどに挑戦する家族だんらん講座

ア 夏休み「親子陶芸教室」、「動くおもちゃ製作教室」（高校生ボランティア）、「親子で描くパステルの“せかい”」の開催

(2) 地域を知る講座、趣味を活かす講座など、より焦点化した講座

ア 「地域の企業を知る」「淑徳スイーツづくり」「草木染め」など、地域・福知山市内の人材を活用した講座の設定

(3) 日新地域公民館運営協議会（運営幹事会：雀部・遷喬・佐賀・成仁の各地区公民館長・主事）の事業による日新地域のふれあい・絆を深める事業（佐賀小学校の統合を見据えた事業）

ア 前期の「日新地域子ども縄引き大会」と「日新地域ビーチボールバレー大会」、後期の「日新地域子どもカルタ大会」と「日新地域囲碁・将棋大会」の実施

イ 「日新ふれあいまつり in 2019」での地域文化披露、各講座・教室や日新地域の各幼小中・中丹支援学校・福知山高等学校付属中学校の作品展示、「ふるさと地域探訪」の実施

(4) 「地域のふれあい」と「地域人材活用」による一般講座（本年度 各講座でアンケート実施）

新規	趣味を育む淑徳スイーツづくり	1回	12名
新規	草木染め教室	1回	10名
	俺にまかせろ 男の料理教室	3回	16名
	笑筆（えふで）教室	4回	15名
	地域を知る“長田野工藝畠地”	1回	20名
	手ごねハンバーグ教室	4回	8名
	初めてのそば打ち教室	3回	12名

かんたんヨガ教室	3回	15名
なごみの生花教室	5回	10名
パステル和アート教室	3回	12名
親子 親子陶芸教室	2回	各15組
親子 動くおもちゃ製作教室	1回	10組
親子 親子で描くパステルの“せかい”	1回	10組

「女性学級」2回、「シニアノルディックウォーキー」1回

(5) 人権教育の推進

## ア 共に幸せを生きるまちづくり人権講座（7月12日、9月27日）

市や教育委員会、日新地域公民館運営協議会等との共催

## イ 各地区公民館主催等の人権講演会への職員の参加



## 令和元年度 第1回市立公民館運営審議会（7月24日）資料

### 北陵地域公民館

#### 1 令和元年度事業（取組）の重点について

- ①北陵地域唯一の公共施設であり、多くの地域住民が和気藹々と集える場所として利用推進を図り、公民館行事・講座の参加者を毎月発行している公民館たより等を通じ広報活動を行い、地域や世代を超えた交流ができる様努める。
- ②地域活性化組織の雲原砂防イベント実行委員会の主催する事業や金山地域にある「金山教育集会所」が開催している事業・各種教室を支援する。
- ③北陵地域の特性を活かした事業の展開（北陵地域公民館運営協議会主催）  
「北陵地域公民館まつり」、「雪まつり」開催場所の関係で中止

#### 2 事業概要および特徴的な事業等について

##### ①北陵地域公民館運営協議会事業

「グラウンドゴルフ大会」 6月・10月の2回開催  
「北陵地域公民館まつり」 11月17日

##### ②人権教育の推進

・共に幸せを生きるまちづくり人権講座の開催

北陵地域公民館 8月4日 一講師：旭堂 南春さん

アメリカ合衆国出身 女性講談師

北陵地域公民館 11月17日 一講師：田久 朋寛さん

大道芸人 たつきゅうさん

北陵地域「公民館まつり」内での催し

・地区巡回人権講座 雲原公民館 8地区 6月～11月  
金山公民館 6地区 8月～ 3月

##### ③心の教育実践運動（毎月11日）

- ・挨拶運動－参考：上川口小4人・川中9人・天津小4人・成和中2人
- ・家族だんらんの日

##### ④講座・教室関係

###### 新規講座

- ・たのしい和菓子作り（5月・6月・8月）3回
- ・天座地区に残る大江山鬼退治伝説（7月20日）1回
- ・山岳ガイドと行く大江山登山（10月頃で調整中）
- ・地域ふれあい講座・廃校を利用した地域活性化（10月5日）

###### 継続講座

- ・エコ・ECO教室（7月12日）1回開催
- ・手作りこんにゃく（11月）1回開催
- ・いろいろばた～温故知新～（12月）2回開催

###### その他一般教室

陶芸教室（クラブにて運営）休講

## 1 令和元年度事業（取組）の重点

地域と共に熱意と情熱を持って「打てば響く公民館」の確立を方針に、「六人部はひとつ」の理念のもと、「いつでも」「どこでも」「誰でも」が学べる生涯学習の拠点となり、自発的な学習活動への情報提供と学習成果の活用を図る。

## ◎ 地域公民館のステータスの向上

- ・「地域づくりの要」という事を自覚する。
- ・公民館職員は、施設の単なる管理人ではなく公民館活動・講座等のプロデューサーとしての役割を自覚する。
- ・情報の発信

## 2 事業概要及び特徴的な事業等について

## (1) 総会関係

ア 運営協議会総会 2回 (31.04.26, R2.03.27) 実施

イ 六人部地域人権教育推進委員会総会 2回 (31.05.16, R2.03.13) 実施

## (2) 人権講座関係 ・・・ 回数：3回 会場：六人部地域公民館研修室

ア #1 人権講演会 (六人部主催人権講演会) ・・・ R1.06.05(水) 130人

イ #2 人権講演会 (共に幸せを生きるまちづくり人権講座) ・・・ R1.06.12(水) 118人

ウ #3 人権講演会 (共に幸せを生きるまちづくり人権講座) ・・・ R1.06.19(水) 120人

計 368人

## (3) 観察研修関係

ア 六人部推視察研修 (参加予定人数：70名程度) (R1.12.03)

\* 三重県人権センター (三重県津市一身田大古曾)

イ 六人部地域「女性の集い」観察研修 (参加予定人数：30名程度) (R1.11.24)

\* 舞鶴ふるるファーム (舞鶴市字瀬崎)

## (4) 「心の教育」実践活動関係

ア 世代間交流・花いっぱい運動【中学校・小学校・4保育園で実施】 計 494人

\* 六人部中学校 (R1.06.17) 83人 \* 六人部小学校 (R1.06.12) 130人

\* 上六人部保育園 (R1.05.24) 86人 \* 中六人部保育園 (R1.06.05) 52人

\* 下六人部保育園 (R1.05.18) 81人 \* 光保育園 (R1.05.21) 62人

イ 「あいさつ運動」・「家族だんらんの日」啓発活動

\* 実施日：4/11・5/10・6/11・7/11・9/11・10/11・11/8・12/11・1・10/2・10/3・11

\* 「家族だんらんの日」特化事業・中六人部保育園親子遠足 (R1.06.14) 77人

ウ 心の教育実践発表会 ・・・ 六人部小学校全校ミュージカル (R1.11.16)

エ 地域未来塾の開講 (28年度～) 開講日：R1.09.18 閉講日：R2.02.27 (予定)

オ 福知山市こだま教育掲示文の年間表示板 (A-5用紙24枚) の設置 (23年度～)

\* 毎月2回更新

## (5) 第34回六人部コセンマツリ (R1.10.27) 【実行委員会及び各部会等：8回実施】

\* 展示 (#1保育園部会) (R1.08.21) \* 実行委員会事前会議 (R1.08.28)

\* 実行委員会 (全体会) (R1.09.02) \* 展示 (#2保育園部会) (R1.09.11)

\* 球技大会 (ピーチボールバレー部会) (R1.09.13) \* 球技大会 (Gゴルフ部会) (R1.09.20)

\* 模擬店・フリーマーケット部会 (R1.09.27) \* 意見交流会 (R1.11.06)

## (6) 一般講座関係【10講座36回】

講座名	募集 人數 回数	受付人數		講座名	募集 人數 回数	受付人數		講座名	募集 人數 回数	受付人數				
		地域内	地域外			地域内	地域外			地域内	地域外			
健康体操教室 新規講座	15人 3回	8人 89%	1人 11%	親子で学ぶ英語教室 新規講座	10組 4回	12人 60%	8人 40%	親子で楽しむ科学教室 新規講座	15組 1回	3人 14%	18人 86%			
かんたんエアロ教室 再開講座	20人 3回	8人 44%	10人 56%	初心者の茶道 再開講座(28年度～)	10人 4回	2人 33%	4人 67%	小学生の楽しい英語教室 継続講座(28年度～)	15人 4回	1人 13%	7人 87%			
中学校で学ぶパソコン教室 継続講座(27年度～)	10人 6回	6人 40%	9人 60%	リラックスヨガ教室 継続講座(26年度～)	20人 4回	15人 52%	14人 48%	ヘルシックニング教室 継続講座(24年度～)	20人 4回	9人 82%	2人 18%			
楽しい陶芸教室 継続講座(24年度～)	10人 3回	2人 25%	6人 75%	* 申込人數(元.06.28現在).....145人 * 地域内外の状況.....六人部地域:66人(46%) 地域外:79人(54%)										

# 令和元年度 第1回市立公民館運営審議会(7月24日)資料

成和地域公民館

## 1 令和元年度事業(取組)の重点について

福知山市教育委員会の社会教育の重点・市立公民館の活動の重点・福知山市「心の教育」実践活動実行委員会方針等に基づき、成和地域住民の『交流の場』として、子どもから高齢者まで誰もが気軽に「集い」、「学び」、人と人との絆や地域の絆を深める「絆づくりの場」となるよう『笑顔あふれる公民館活動』を推進していく。

- (1) 地域住民の交流事業を通して、地域・学校・家庭や関係機関と連携しながら、世代間交流に取組み、やさしく思いやりのある「絆」の大切さを学べるような事業の推進に努める。
- (2) 各種の事業や講座・教室を実施し、世代を超えた交流を深め、活動の輪を広げられるように事業の活性化を図る。
- (3) 地域人材の活用と指導者育成を積極的に進める。
- (4) 「コミセンだより」等を通して広報活動を行い、行ってみたい、参加してみたいと思える事業を実施する。

## 2 事業の概要及び特徴的な事業等について

### (1) 成和地域公民館運営協議会の事業(年間16事業)

- ア コミセンふれあいまつり(11月) ※各地区公民館協力
- イ コミセン杯各種球技大会 ※各地区公民館協力
  - ゲートボール大会(6月) ○成人男子ソフトボール大会(7月)
  - 成人女子ビーチボールバレー大会(7月) ○成人女子バレーボール大会(9月)
  - 高齢者グランドゴルフ大会(10月)
- ウ 文化的事業
  - コミセン杯将棋大会(2月) ○お花見囲碁大会(4月) <コミセン後援>
  - エ コミセン清掃活動〈ボランティア〉
    - 周辺草刈作業(6月・8月) ……成和地域41自治会より1名参加
    - 清掃活動(6月・11月) ……地元老人会による奉仕活動
    - グランド使用団体による奉仕活動(5月)
  - オ 子ども交流大会(10月)
  - カ その他の事業
    - 総会(4月・2月) ○幹事会(8月) ○事業検討会(3月)
    - コミセンふれあいまつり実行委員会(9月・10月)

### (2) 講座・教室の開催

- ◎全体で10講座(教室) 32回実施予定
  - ①『人形作り教室』 ②『ヨガ教室』 ③『チョークアート教室』(新規)
  - ④『簡単エアロ教室』 ⑤『小中学生将棋教室』(新規) ⑥『三線教室』
  - ⑦『そば打ち教室』 ⑧『親子工作教室』 ⑨『バドミントン教室』(新規)
  - ⑩『手作りパン教室』

### (3) 青少年の健全育成「心の教育」実践活動

- ア 各地区役員等による「あいさつ運動」(毎月11日)
- イ 家族だんらんの日(家庭・学校・地域住民が一体となった取組)
- ウ 地域未来塾(9月から2月まで実施予定)
- エ 親子参加の夏休み講座(親子工作教室)
- オ 子ども交流大会
- カ 「心の教育」実践活動発表会
  - ※各校での学習発表会・文化祭とコミセンふれあいまつりでの作品展示・人権講演会
- キ 家庭で取組む食育活動
- ク 各地区公民館の事業(親子参加の事業・世代間交流事業)
  - 鳥帽子ケ岳ウォーク(上豊富) ○姫髮山親子登山(修斎) ○親子水質観察会(天津)等
- (4) 人権教育の推進
  - ア 共に幸せを生きるまちづくり人権講座(6月28日実施)
  - イ 各地区公民館・小中学校主催の人権講演会
- (5) 各種クラブ・サークル活動(約40団体)への支援
- (6) その他
  - 3地区公民館(上豊富・修斎・天津)との連携と研修会(4館合同研修会)の実施

# 令和元年度 第1回市立公民館運営審議会（7月24日）資料

三和地域公民館

## 1. 令和元年度事業（取組）の重点について

- ◇福知山市教育委員会の社会教育の重点に基づき、市民が心豊かで充実し、生きがいを持って生活を送るために、いつでも、だれでも、どこでも、楽しく学べるように、多様な方法で学習機会を提供する。
- ◇地域の財産である子どもたちの健やかな成長を育むため、心の教育実践活動のもとで「あいさつ運動」「家族だんらんの日」等の活動を取り組む。
- ◇地域住民一人ひとりが互いの人権を認め合い、尊重し合うまちづくりを進めるため、人権学習を取り組む。

## 2. 事業概要及び特徴的な事業等について

人づくり地域づくりに結びつく地域の特色を生かした学習機会を提供することを基本に、地域の人材活用と新たな受講生の受入れに重点を置き取り組む。

事業の実施にあたっては、公民館運営協議会、三和地域協議会、三和学園など関係機関と連携を図りながら進める。

### (1) 一般講座・教室

- ・大正琴教室（新規）5回
  - ・パソコン教室（三和学園）4回
  - ・郷土料理教室 2回
  - ・うどん作り教室 3回
  - ・いきいきライフセミナー
- ・フラワーアレンジメント教室（新規）5回
  - ・布遊び教室 2回
  - ・救命講習（避難所）1回～
  - ・そば打ち教室 3回
  - （地場産品や歴史を題材とした内容）5回

### (2) 子どもわくわく体験教室

- ・三和子ども祭（共催）
- ・小学生夏休みわくわく体験教室（おもしろ科学・工作）

### (3) 心の教育実践活動

- ・「あいさつ運動」の実施（当日の朝、児童の声が無線放送で全戸に響く）
- ・夏休み親子「家族だんらんの日」事業の実施（菟原児童館と共に）
- ・三和地域未来塾（三和地域公民館）

### (4) 共に幸せを生きるまちづくり人権講座

- ・第1回目 6月28日 講師：松尾弥生氏
- ・第2回目 11月末

### (5) 公民館まつり（11月9日・10日）

菟原・細見・川合地区公民館との連携のもと、三和ふれあいフェスティバルとの共催で、一年間の公民館活動の発表の場として実施する。

1 令和元年度事業（取組）の重点について

絆づくり～地域づくりの原点は、人と人とのつながり～

- 1 活動を通じて人をつなぐ・・・諸団体をつなぐネットワークづくり
- 2 課題解決に向けて地域をつなぐ
  - ・・・まちづくりにつながる学習機会の提供、人材育成
- 3 文化を通して心をつなぐ・・・よりよい文化の共有
- 4 学校を通じて世代をつなぐ・・・夜久野学園と連携した地域づくり

2 事業の概要及び特徴的な事業等について

①活動を通じて人をつなぐ 諸団体をつなぐネットワークづくり

諸団体との連携・協働を進めることにより、団体の特性を効果的に活かしながら地域を活性化するとともに、多くの人材が活躍できる機会を拓く。

【主な事業】

「人権講演会」「健康環境委員研修会」「ボランティア交流講座」「まちづくり振興大会」「ふるさと講座夜久野学」「夜久野町文化祭」「公民館まつり」「年間計画調整事業」

②課題解決に向けて地域をつなぐ まちづくりにつながる学習機会の提供、人材育成

地域の歴史や文化を学ぶことを通して郷土愛をはぐくむとともに、地域の現状に向き合い、学習を通して課題や希望を共有する。また、住民が力を合わせて課題を解決したり希望を実現するための力を養う。

【主な事業】

「夜久野まちづくり講座」「夜久野のみらいを創る集い」「まちづくり振興大会」「ふるさと講座夜久野学」「健康環境委員研修会」「子ども体験講座」「やさしいお菓子づくり」「男のこだわり料理」「ふるさと講座夜久野学」

③文化を通して心をつなぐ よりよい文化の共有

文化やスポーツを通して心身を豊かに育むとともに参加者同士のつながりを図る機会とする。また、日頃の練習や創作活動の成果を発表する機会を作り上げることで、豊かな文化を共有しあったり、お互いを尊重しあう気持ちをはぐくむ。

【主な事業】

「はじめての篆刻教室」「やさしいお菓子づくり」「バランスボール入門」「子ども体験講座」「音楽サロン」「夜久野町文化祭」「公民館まつり」

④学校を通じて世代をつなぐ 夜久野学園と連携した地域づくり

夜久野学園の児童生徒と共に学びあつたり、中学生ならではの力を發揮する事業を実施。世代を超えた交流を深めるとともに、地域の一員として認め合う。

【主な事業】

「中学生と学ぶ人権講演会」「男のこだわり料理IN夜久野学園」「パソコン講習会」「音楽サロン」「サマーフェスティバル」「夜久野のみらいを創る集い」

# 令和元年度 第1回市立公民館運営審議会（7/24）資料

大江地域公民館

## 1 令和元年度事業（取組）の重点について

### 令和元年度「活動の重点」

- (1) 地域内4館(3館休館)と連携を図り、地域活動、生涯学習の活性化を図る。
  - (2) 地域内の伝統文化、地域文化並びに地域スポーツの振興に努める。
  - (3) 地域住民のニーズに応える生涯学習の推進。
- 上記の「活動の重点」を基に公民館一般講座並びに運営協議会事業を展開する。

## 2 事業の概要及び特徴的な事業について

### (1) 地域と結びついた事業

- ①自然観察会（春・秋）
- ②ふるさと講座「大江の歴史探訪」
- ③弓道教室（大江高校と連携）
- ④和紙灯籠作り教室（丹後和紙活用）
- ⑤まゆ工芸教室

### (2) 青少年の健全育成に結びついた事業

- ①「心の教育」実践活動（大江ブロック心の教育実践活動実行委員会）

### (3) 健康・生甲斐に関する事業

#### 【公民館一般講座】

- ①ノルディックウォーキング教室
- ②手軽に時短料理
- ③シェアヨガ教室
- ④アロマワックスバー
- ⑤多肉植物寄せ植え教室
- ⑥終活（初心者向け）
- ⑦プリザーブドフラワー
- ⑧レザーポーチ作り
- ⑨アイシングクッキー
- ⑩かわいいパン作り
- ⑪おいしい味噌作り
- ⑫おもしろ文字・習字
- ⑬高齢者いきいき講座
- ⑭藍染教室

#### 【運協主催事業】

- ①グラウンドゴルフ大会
- ②公民館対抗卓球大会
- ③囲碁交流大会
- ④囲碁教室
- ⑤ビーチボールバレー大会

#### 【心の教育実践活動の推進】

市民憲章のテーマ「幸せを生きる」の具現化を目指し、地域の子どもたちの健全な育成を願って、家庭・地域社会・学校が相互に連携を図り、家庭・地域社会・学校がそれぞれに役割を明確にし「思いやり・忍耐強さ」など「心」を育てる実践活動を推進する。とりわけ学校・家庭の連携として、大江地区の小中学校で毎月「家族だんらんの日」に各家庭に「お楽しみ券」を配布して家族の絆を深める。

#### 【人権教育の推進】

佐々井飛史文さんを講師に招き「人権教育」の推進を図る。（8/23）

1 令和元年度事業（取組）の重点について

- (1) 教室・講座運営の推進
- (2) 運営協議会主催事業の推進
- (3) 人権教育の推進
- (4) 心の教育実践活動の推進
- (5) 地域未来塾との連携

2 事業の概要及び特徴的な事業等について

(1) 教室・講座運営の推進

- ①予算内での魅力ある教室・講座の展開、②曜日・時間など参加対象に合わせた時間設定
- ③年代別の教室・講座の設定、④主催講座 13講座20回、⑤共催講座 6講座7回

(2) 運営協議会主催事業の推進

- ①開館記念グラウンド・ゴルフ大会（平成29年7月1日の開設を記念し毎年開催）  
庵我・大正両学区の高齢者及びグラウンド・ゴルフ愛好者並びに両地区公民館役員の交流と親睦を目的に開催している。  
(開催日：6月16日（日）午前9時～正午、所：福知山公立大学グラウンド、  
参加者：庵我16名・大正45名、参加費0円)

②囲碁将棋大会

子ども将棋教室を平成30年度に開講し、その成果発表の場として「将棋大会」を企画した。合わせて「囲碁大会」も企画し、庵我・大正学区の囲碁愛好家に交流の場を提供するため、「囲碁・将棋大会」として開催した。

参加者：30年度 囲碁12名・将棋8名、参加。

令和元年度 囲碁10名・将棋4名、参加。

(開催日：6月29日（土）午後9時～午後2時。所：大正文化センター、

参加費：大人1000円（弁当代含む）子ども0円)

③下半期の事業を運営協議会役員会で検討する。

ア 桃映中学校ボランティアとの連携を推進する。

イ 福知山公立大学学生との交流とボランティアとして学生の受入を推進する。

ウ ア・イを推進するための地域行事を企画運営する。

(3) 人権教育の推進

- ①庵我地区公民館2回、大正地区公民館2回、計4回開催。桃映地域公民館共催。

(4) 心の教育実践活動の推進

ブロック幹事館としての主体性を検討していく。

「地域の子どもは地域で育てる」というスローガンを継承し、活動していく。

(5) 地域未来塾との連携

地域公民館として何が出来るか、検討していく。